

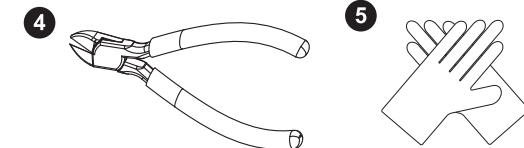
ワンタッチ詰替えインク 取扱説明書

セット内容:

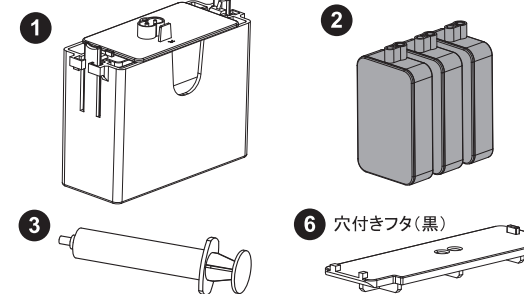
- ① インク補給ホルダー
- ② インクボトル ブラック3本 / カラー各1本
- ③ インク吸引器具 2本
- ④ ニッパー
- ⑤ 手袋 (2双)
- ⑥ 穴付きフタ(黒) / 穴付きフタ(カラー)

※注:3色セットにカラーホールカバーを搭載。

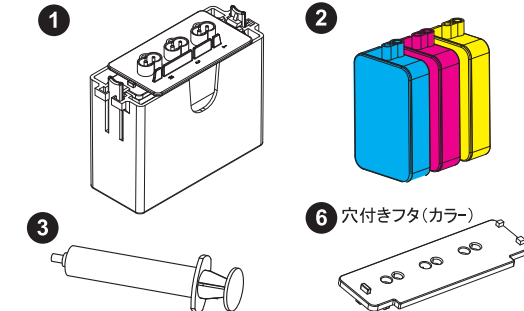
ワンタッチ詰替えインクブラック/カラー ■■■■ ■■■■



ワンタッチ詰替えインクブラックセット ■■■■



ワンタッチ詰替えインクカラーセット ■■■■



製品概要

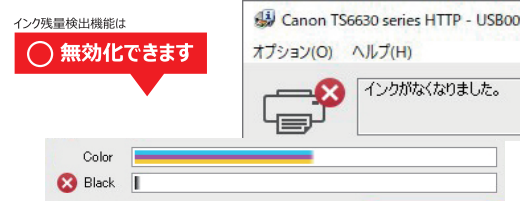
- 本製品は、使い切った純正品インクカートリッジにインクを充填して再利用する詰め替えインクです。
- 詰め替え作業に必要な工具は全て同梱されております。
- 詰め替え後ボトルにインクが残っている場合は保管をして次回ご使用いただけます。

注意事項

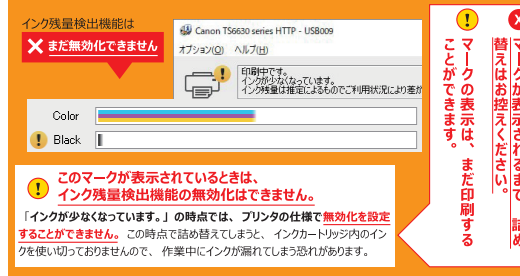
- 何度も詰め替えることにより、プリントヘッドが劣化しますので、印刷品質を最優先する場合は、純正品のご使用をお勧めします。
- 詰め替えを行う際は、使い切った純正品カートリッジをご使用ください。再生カートリッジへの詰め替えができる場合もございますが、重要な部品が劣化している可能性が高く、印刷品質の劣化が生じる恐れがあります。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- インクは開封後 1 年以内にご使用し、保管する際は直射日光や強い光の当たる場所は避けてください。

インクの詰め替え前にご確認ください

- 表示を確認の上、正しいタイミングで詰め替えを行います



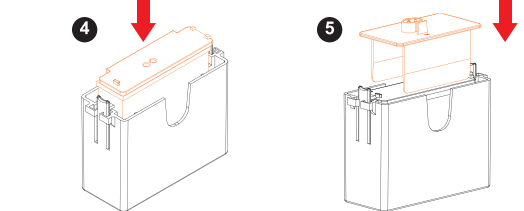
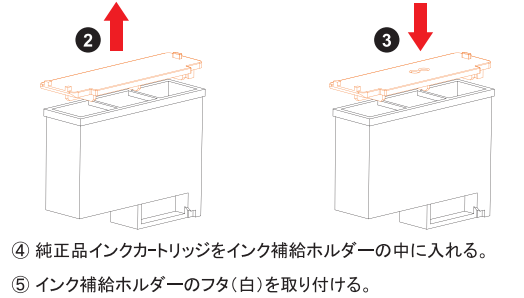
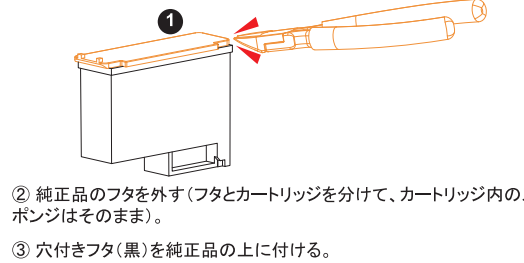
❌ このマークが表示されてから詰め替え作業を行ってください。
「インクがなくなりました」「インク残量が正しく検知できません」と、警告がでましたら、インク残量検出機能を無効化できるようになります。この警告が表示されてから【詰め替え手順】の作業を行い、その後【「インク残量検出機能の無効化」の設定方法】の手順にお進みください。



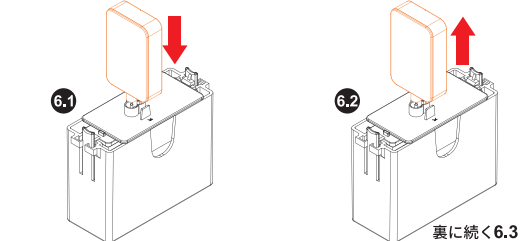
詰替え手順

ワンタッチ詰替えインクブラックセット ■■■■

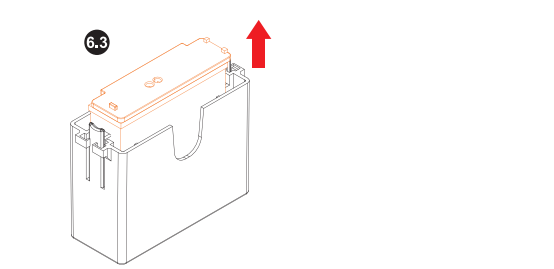
- ① 使用済みの純正品を取り出し、純正品のフタの4つの角に沿って、ニッパーで純正品のインクカートリッジのフタを外す。



- ⑥ インクを充填口に差し込むと自動的にインクが充填され、完了するとインクが止まりますのでボトルを引き抜き残ったインクは次回ご使用ください。

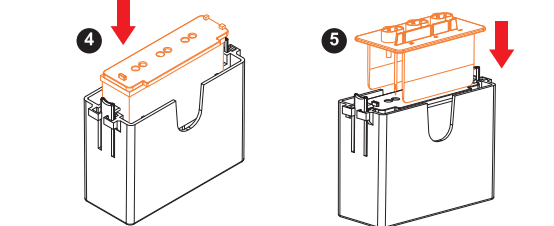
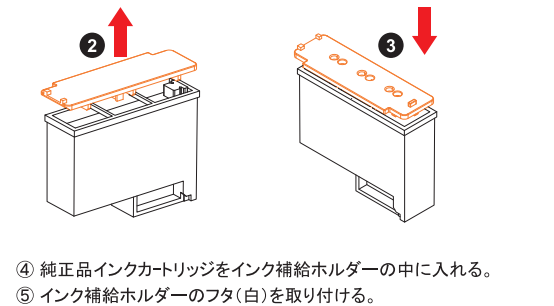
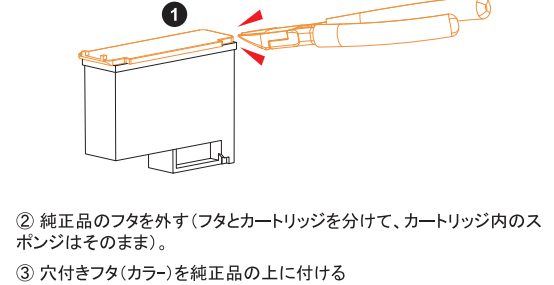


裏に続く 6.3 ▶

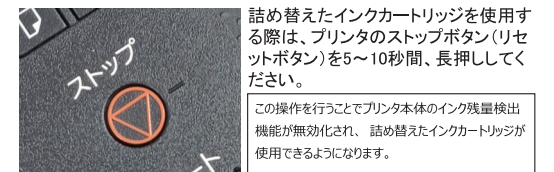
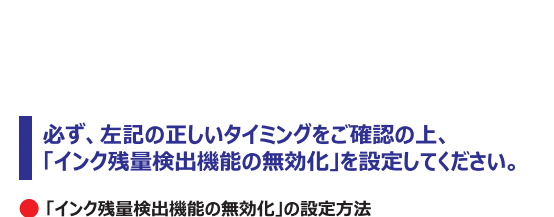
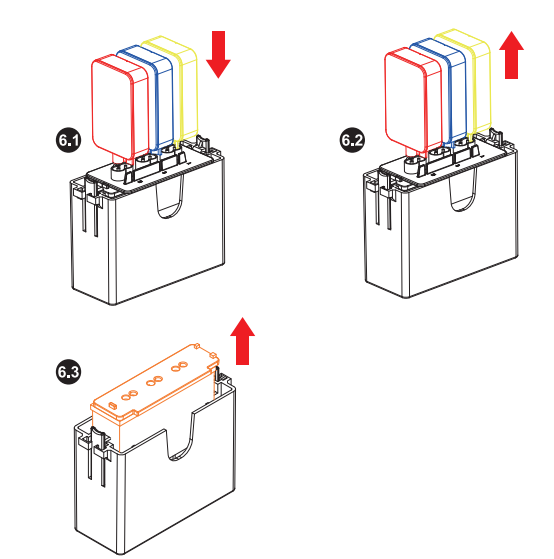


ワンタッチ詰替えインク3色カラーセット ■■■■

- ① 使用済みの純正品を取り出し、純正品のフタの4つの角に沿って、ニッパーで純正品のインクカートリッジのフタを外す。



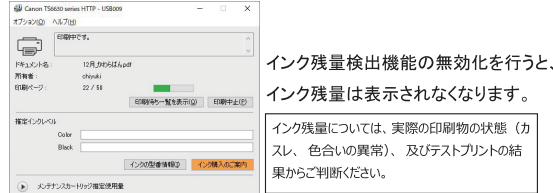
- ⑥ インクを充填口に差し込むと自動的にインクが充填され、完了するとインクが止まりますのでボトルを引き抜き残ったインクは次回ご使用ください。



※ 「インク残量検出機能の無効化」の設定は、インクの詰め替えの際、毎回行う必要はございませんが、**ブラックとカラーのそれぞれで無効化を設定する必要があります。**

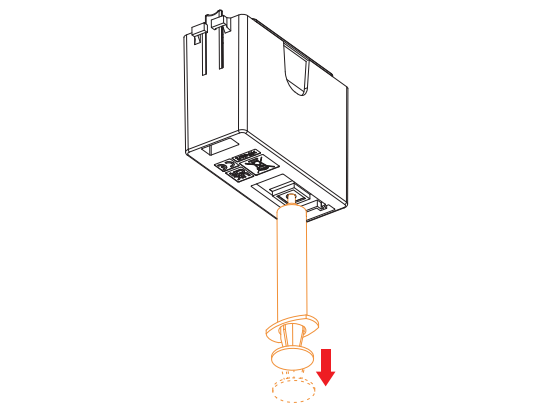
(例) ブラックだけ無効化を設定した場合、カラーは無効化ができておりませんのでご注意ください。

「インク残量検出機能の無効化」が正しく設定されると



充填のポイント

- 詰め替え終了したインクカートリッジで印字不良が発生した場合、ヘッドクリーニングを3回まで実施し改善されない場合は付属品③のインク吸引器具でインクを吸い出してください。(下記図の通りインク補給ホルダーの底部より差し込み吸引します)



- インクカートリッジのICチップが汚れたり、傷がついたりしている場合は、プリンターにインクカートリッジが認識できない可能性があります。お取り扱いには十分ご注意ください。

- プリンターの吹き出し口であるプリントヘッド(インクカートリッジの下部)が損傷すると、印刷不具合の原因につながります。プリントヘッドに傷がつかないように、十分ご注意ください。

- 充填が完了したら、そのままプリンターにセットしてください。インクカートリッジの穴はふさぐ必要はありません。なお、純正品のラベルなどは剥がさないでください。